### SKIN SURGERY 投稿規定

#### 1. 原稿の種類と内容

SKIN SURGERY (日本臨床皮膚外科学会機関誌, および日本臨床毛髪学会機関誌) は,下記論文を掲載 する

- 1) 学術集会で発表された報告のプロシーディング.
- 2) 投稿原稿、投稿原稿は以下の区分とする。

①総説ないしそれに準ずる論文(依頼原稿), ②原著、③症例報告、④ミニレポート、⑤症例アラカルト、⑥治験論文、⑦その他(随想、紀行記、掲載論文に対する意見投書など)とする、内容は、皮膚外科的疾患、美容、レーザー治療、毛髪等の臨床、研究に関連したものとする、著者が関与していない資料、症例、実験等のみに基づいた論文は原則として受理しない。

#### 2. 投稿者の資格

筆頭著者は、原則として、日本臨床皮膚外科学会会 員または日本臨床毛髪学会会員とする。なお、非会員 でも投稿は可能であるが、所定の掲載料が発生する (3.9) 項参照)、ただし依頼原稿の著者や編集委員会 の認めた場合はこの限りではない。

#### 3. 原稿の受付と掲載

- 1) 投稿規定に従っていない原稿は編集委員会において受理しないこともある.
- 2) 受け付けた原稿の採否は編集委員会において決定する. 掲載決定した原稿は原則として返却しない.
- 3)編集委員会の責任において字句の訂正をすることがある.
- 4) 原則として原稿は論文として未発表のものに限る. 掲載された論文の著作権は本学会に帰属する.た だしプロシーディング形式のものは除く.
- 5) 掲載された論文(図,表を含む)の転載に関して は、学会事務局へ許諾申請を要する. 商業利用の場合には規定の課金がなされる.ただ
- 6) 症例写真においては、個人が特定されない配慮を 十分に行うものとする、顔面の写真に関しては編

し編集委員長の判断でなされないこともある.

集委員長の判断で掲載許諾の同意書を求めること がある。

- 7)特別講演、ランチョンレクチャー、シンポジウム のプロシーディングは刷り上がり2頁(400字詰 原稿用紙8枚)、一般演題、症例報告、スライド 供覧、学術展示のプロシーディングは1頁(原稿 用紙4枚)以内、とする、図表は原稿用紙1枚に 換算する、プロシーディング、症例アラカルト、 依頼原稿の香読審査は行わない。
- 8) 投稿論文の①総説ないしそれに準ずる論文は 4~10頁,②原著,③症例報告は原則として4頁 (原稿用紙16枚)以内,④ミニレポートは原則と して刷り上がり3頁以内,図表は4枚までとす る.⑤症例アラカルトは刷り上がり2頁以内,図 表は2枚までとする.症例アラカルトの査読審査 は行わない.⑥治験報告はとくに規定しない.⑦ その他は刷り上がり2頁以内とする.
- 9) 掲載料は、前項7,8) の規定を超えた分については実費を著者負担とする場合がある. 依頼原稿は掲載料を免除し、薄謝を進呈する. また、図、表については写植が必要な場合は、著者負担とすることがある.

写真は、冊子体でモノクロ掲載、Web上でカラー掲載は無料とする、冊子体もカラー掲載を希望する場合には著者の負担とする(総説を含む). なお、筆頭著者が非会員の場合は、刷り上がり1頁あたり、モノクロ掲載10,000円、カラー掲載40,000円の掲載料を著者負担とする.

- 10) 治験論文については、全て有料とする.
- 11) 別刷は 10 部単位とし、著者が負担する. なお、 治験論文については 200 部以上とする.

#### 4. 校正

著者校正は、原則として1回のみとし、誤植、組版の誤りを直すに止め、内容の書きかえは許されない.

#### 5. 投稿方法

原稿の投稿は、郵送あるいは電子メールにて行う

(電子メールが最も望ましい).

#### ①電子メールの場合:

- (i) 原稿の送付は電子メールアドレス: skinsurgery@jsds.jpに論文ファイルを添付して送付する. なお, データの漏洩には充分注意し, 防止する手立てを講じている. 投稿された論文データを, 査読, 入稿といった学会誌作成に必要なプロセス以外には使用することはない.
- (ii) 投稿前チェックポイント並びに承諾書の雛形ファイルを日本臨床皮膚外科学会ホームページ(https://www.jsds.jp/) よりダウンロードし、必要事項に記載の上論文ファイルに添付して送付する.
- (iii) 本文は Microsoft Word 形式 (拡張子を.doc, .docx とする), 図表は Microsoft Powerpoint 形式 (拡張子を.ppt, .pptx とする), Microsoft Excel 形式 (拡張子を.xls, .xlsx とする), あるいは JPEG 形式 (拡張子を.jpg とする) で作成する. 順番は本文挿入順とする. 写真・図の最低解像度は1つあたり 300 dpi とする. また, 写真・図表ファイルの容量 は合計 10 MB までを目安に作成する.

#### ②郵送の場合:

(i) 原稿の送り先は下記学会事務局 SKIN SURGERY 編集部宛とし、書留便など配達証明付で郵送すること.

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル(株)春恒社内 日本臨床皮膚外科学会 SKIN SURGERY 編集部

- (ii) 連絡用紙に、題名、著者名、所属、論文種別、掲載希望巻号、希望別刷数、連絡先(所在地、電話番号、電子メールアドレス)を記載する、その他の連絡事項として投稿前チェックポイントを複写し、並びに著作権規定に従い承諾書1通に必要事項を記入し添付すること。
- (iii) 原稿(本文,写真,図,表)ファイルはCD-RまたはUSBメモリーに保存し郵送する.写真,図表のファイル形式は,最低解像度は1つあたり300dpiとする.また,写真・図表ファイルの容量は合計10MBまでを目安に作成する.写真は裏面に番号,上下の別を記載すること.特に,大きさ、並べ方に希望があれば明記すること.

#### 6. 書式

- 1) 原稿には頁番号, 行番号を付記する. 原稿サイズ は A4 で統一する.
- 2) 英文校正を受けたものに関しては、英文校正済み 証明書を添付すること。
- 3) 外国人名, 地名は原字で書くこと.
- 4)数字は算用数字を用い、数量の単位は下記による.cm, ml, mg, mg/dl, ng, %など.
- 5) 原稿の書式は、和文題名、和文による著者ならびに所属施設名、和文要旨、和文キーワード、英文題名、英文による著者ならびに所属施設名、英文要旨(記載するのが望ましいが必須ではない)、英文キーワード、本文の順とする。ミニレポートではこのうち英文要旨、および和文要旨を不要とする。原稿の第1頁には和文題名、第2頁には和文による著者名、所属施設名を記載すること、第3頁には和文要旨を300字以内にまとめたものと日本語5個以内のキーワードを付けること、第4頁は英文要旨(Summary)を英文200語程度にまとめ(記載しない場合は省く)、英文の題名、著者名、所属施設名、5個以内の英文キーワードを付けること、本文は第5頁より書き始める。
- 6)「⑥その他」の区分に相当する原稿の書式は任意 とするが、編集委員長の判断で訂正を求めること がある。
- 7) 図、表、写真は、それぞれ別々に綴じ、順番を付し、本文への挿入箇所を原稿欄外に指定すること、図、表、写真の説明は英文が望ましいが和文でもよく、一頁にまとめる。本文中でも Fig. Table を用いる。ミニレポートでは図、表、写真の説明は和文とする。なお、プライバシー保護に関しては、「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針(外科関連学会協議会:https://jp.jssoc.or.jp/modules/aboutus/index.php?content\_id=44:平成16年4月6日)」を遵守すること。

#### 7. 引用文献

文献は重要なもののみにとどめ、本文中に引用箇 所に順次番号をつけ、本文の末尾に一括して次のよ うに記載する.

定刊誌の場合は,

番号) 著者名(2名まで、以下は、他): 題名、雑誌 名、巻: 最初頁-最終頁、発行年(西暦)

- [例] 1) 松永佳世子, 大岩久美子, 他:黒皮症の 臨床経過と病理組織学的所見. 皮膚, 27:875-885, 1985
  - 2 ) Burns MK, Ellis CN, et al.: Intralesional cyclosporine for psoriasis, Arch Dermatol, 128: 786-790, 1992

単行本の場合は,

番号) 著者名:題名,書名(編集者名),引用巻,版数,発行所,発行地,発行年(西暦),引用頁の順に記載する.

[例] 3) Stewart SE: Virus studies in human leukemialymphoma, Proceedings of the International Conference on Leukemia-Lymphoma (Zarafonenetis CJD Ed), Lea and Febiger, Philadelphia, 1968, 152–153

2021年12月12日改定

# 投稿前チェックポイント

□ にチェックし、論文の一番上につけてご投稿下さい.
令和 年 月 日
所 属:
筆頭著者名:
会員の場合は□にチェックし、会員番号を記載してください.
□ 日本臨床皮膚外科学会 □ 日本臨床毛髪学会
(会員番号: ) (会員番号: )
※筆頭著者が非会員の場合は掲載料が発生いたします.
□ 論文の標題は内容を的確に表現していますか.
<ul><li>□ 論文の構成は整っていますか.</li><li>(標題,要旨,キーワード,はじめに,研究対象,研究方法,結果,考察,結語,引用文献, 図表説明)</li></ul>
□ 抄録とキーワード (5語以内) は英和両方 (抄録は英文を省いても可) 揃っていますか.
□ Fig. Table の説明文(和文でも英文でも可)はありますか.
□ 著者全員の所属,所属住所,氏名の和文・英文表記はありますか.
□ 論文が長くて図表が極端に小さくなっていませんか.
□ 外国語はできるだけ日本語になっていますか (但し人名, 地名は原語で).
□ 写真は鮮明ですか.
写真のカラー・白黒の指示
□ 写真カラー(カラー写真は実費を徴収します.)
□ 写真白黒 (指定のない場合,写真は白黒で印刷します.)
□ 図のトレース指示 (別途実費を徴収します.)
□ 文献番号は、本文で引用した順序になっていますか.
□ 文献記載方法に誤りはありませんか.
□ 責任者に投稿の了承と最終チェックを受けていますか.
□ 論文は4部(写真, 図表を含む)揃っていますか.
□ 論文種別を明記して下さい. (総説,原著,治療,症例,ミニレポート,治験,プロシーディング,紀行記など)
□ 掲載希望巻号
□ 別冊希望部数 部
□ 原稿返却 要・不要
□ 連絡先:電
電 話 FAX
E-mail
□ その他、投稿規定の各項について、もう一度確認下さい。

## 承諾書

私は、下記論文を日本臨床皮膚外科学会機関誌「SKIN SURGERY」に投稿するにあたり、日本臨床皮膚外科学会の投稿規定に定める著作権規定により、この著作物の著作権が日本臨床皮膚外科学会に帰属することを承諾します。なお、同一内容の論文は他誌に未発表であり、今後も発表しないことを誓約致します。

	記	
著者名:		
表 題:		
令和 年 月 日		
所属		
氏名		
メールアドレス	@	
会員番号 (会員の場合)		
所属		
氏名		
メールアドレス	@	
会員番号 (会員の場合)		
所属		×
氏名		
メールアドレス	<u>@</u>	
会員番号 (会員の場合)		
所属		
氏名		
メールアドレス	@	
会員番号 (会員の場合)		